

秋の調

— 和の音色と共に —

箏曲山田流 **花三題** 作曲：中能島欣一

創作曲 **いのち** 作曲：玉置ひかり 振付：清富 智、関根香純

箏本手：萩岡由子、花岡日菜子、田中弥生、佐竹詩音、白壁瑛莉奈
 箏替手：横地美紅、神山実樹、岡戸三夏
 尺八：青木滉一郎、長谷川将也

笛：玉置ひかり
 立方：清富 智、関根香純 尺八：津上 裕
 箏：町田夢子、山脇貴久恵

【解説】
 古今和歌集卷第十「物名」の巻から、花の名を織り込んだ和歌を3首選び、曲をつけたものであり、和歌はいづれも言葉遊びではあるが、耽美的な気分も滲え、いかにも平安貴族らしい典雅な情趣と機知に富んでいる。

【解説】
 地球上には生きる植物や動物、人間など様々な命があります。その命が繰り広げる感動的で、また美しく過酷な光景を曲にのせてみました。

創作曲 **一夜の幻** 作詞作曲：三井千絵 作調：角田圭吾

唄：三井千絵、大島早智 三味線：都築明斗、田中日奈子
 囃子：角田圭吾、恩田和実、長尾基史、高木瑞記

【解説】
 主人公は幼き兄弟。どんな病も治るといふ薬草を危篤の母に届けるため山へと旅立つ。険しい山の道中、小さな人家を見つけそこに住んでいた老婆に助けられる。しかし実は老婆は鬼女で幻の薬草を全てとってしまっていた。そのことに気づいた兄弟たちは無事薬草を母に届ける事が出来るのか。2人の運命はいかに…。

尺八 三本の尺八のための「**緩急**」 作曲：山本邦山

尺八：瀧北一輝、大賀悠司、ボンダルチュク・パヴェル
 【解説】

東京藝術大学の名誉教授で人間国宝であった、故山本邦山先生が、1972年に書き下ろした作品。各パートが極めて古典的な手法によっている緩徐な部分や、激しい息吹や火花を散らしているような音型が盛大に展開される。

箏曲生田流 **夢殿** 作詞：佐佐木信綱 作曲：宮城道雄

箏：遠藤咲季子、柿原千紘、久保浩助、佐竹祐磨、藤重奈那子、町田夢子、山脇貴久恵、脇坂明日香
 十七絃：林 正典
 胡弓：村澤丈児

【解説】
 夢殿は、聖徳太子創建の法隆寺の八角形の仏堂で、観世音菩薩を安置し、太子が瞑想にふけた所として有名である。内容は、秋の夕方から夜ふけにかけての夢殿の静寂の中に三たび太子の声が聞こえる様子を叙している。瞑想中の太子の現実的描写とも、また、後世の詩人が心耳で聞いた声とも解釈できる。

生涯学習センターまでの案内図



台東区生涯学習センター 東京都台東区西浅草3-25-16
 交通 ◇JR山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口徒歩約15分
 ◇東京メトロ日比谷線「入谷駅」1番出口 徒歩約8分
 ◇つくばエクスプレス「浅草駅」A2出口 徒歩約8分
 ◇台東区循環バスめぐりん「生涯学習センター北」「生涯学習センター南」ともに徒歩約3分

雷門通り 産張屋

そば處



本店
TEL (3845) 4500

支店
TEL (3841) 8780
http://r.gnavi.co.jp/g615000/



幽玄の世界

この国の佳き伝統とともに

宮本卯之助

株式会社 宮本卯之助商店 創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売
 www.miyamoto-unosuke.co.jp



やきとり たけらや

昭和三十八年創業

〒110-0004 東京都台東区下谷 1-11-7 入谷鬼子母神並び
 TEL/FAX.03-3841-2450